

# 井頭公園 花ちよう遊館・企画展 ～高山に咲くケシ展 2019～

【開催期間】 2019年4月24日（水）～2019年5月13日（月）

高山に咲く青いケシ、「メコノプシス」の仲間を6種類、特別展示いたします。この期間に合わせて開花調整することで、他の同種施設の中でも最も早い時期に多種類の青いケシなどを同時に開花させています。

## メコノプシス開花見込み（2019）

属	品種名	色	4月		5月		6月
			中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
カトカルティア	ヴィロサ	黄	■■■■■		■■■■■		
メコノプシス	ホリデュラ	青	■■■■■		■■■■■		
メコノプシス	カンブリカ	黄	■■■■■		■■■■■		
メコノプシス	グランディス	青	■■■■■	■■■■■	■■■■■		
メコノプシス	ベトニキフォリア	青	■■■■■	■■■■■			
メコノプシス	ベトニキフォリア(アルバ)	白	（展示株の育成状況による）		■■■■■		

### ◇カトカルティア・ヴィロサ（特別展示）

分布 ネパール東部～ブータン

花色 黄

特徴 亜高山帯の草地や岩礫地に自生する常緑性の宿根草。当館では2015年に一度開花しましたが、それ以来、4年ぶりの開花展示となります。



### ◇メコノプシス・ホリデュラ

分布 ネパール西部～ブータン、チベット、青海省ほか

花色 青、紫

特徴 標高3,000m～6,000mの岩場、草原などに生える。ホリデュラの名は、ラテン語のホリダス（強い刺、剛毛）が変化したもの。ヒマラヤの青いケシの中でも一番標高の高い所に咲いています。当館では開花調整を行い、通年展示しております。



#### ◇メコノプシス・カンブリカ

分布 アイルランド、イギリス南部、フランス西部  
イベリア半島北部

花色 黄、オレンジなど

見頃 5月上旬～中旬

特徴 メコノプシス属の中では栽培はやさしい部類ですが、それでも北海道や東北地方、中部地方などの高地以外では難しくなります。開花後、翌年も咲いてくれます。



#### ◇メコノプシス・グランディス

分布 ネパール西部～ブータン、チベット南部

花色 青、紫

見頃 5月上旬～中旬

特徴 草丈は1m近くになり、メコノプシス属の中で最も大きな花を咲かせます。そのたたくまは青いケシの盟主のような存在感です。



#### ◇メコノプシス・ベトニキフォリア

分布 チベット南東部、雲南省、ミャンマー

花色 青

特徴 一般に「ヒマラヤの青いケシ」と呼ばれる花の代表的品種です。しかし、実際の実地は中国の高山地帯です。当館では開花調整を行い、通年展示しております。



#### ◇メコノプシス・ベトニキフォリア「アルバ」

分布 チベット南東部、雲南省、ミャンマー

花色 白

見頃 5月中旬～下旬

特徴 ベトニキフォリアを種子から栽培すると数%の確率で出現するアルビノ個体です。現在ではこの白花種の種子が流通しており、展示植物はこの種子を育てたものです。

